

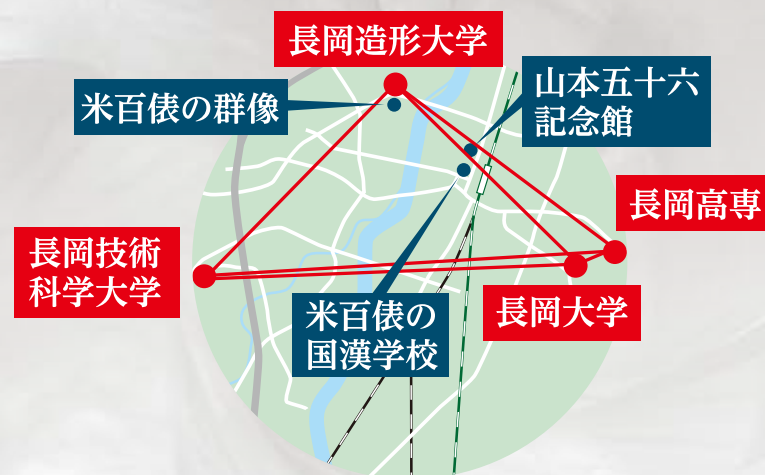
長岡高専では、新しくアントレプレナー育成プログラムをスタートさせます。

学生のアントレプレナーシップ(起業家精神)を育成し、積極的に夢や理想を語り合い、夢の実現に向けた自分のありかたを考える機会を持ってもらおうというものです。そこから自己の発想や工夫を積極的に社会貢献に活かす意欲を育て、さらなる自己啓発を促します。それと同時に、社会との連携を意識する活動により、高専と社会の橋渡しができる人材を育てます。

これまで長岡高専は、地域人材育成プログラムJSCOOPを立ち上げ、学生がチームで地域企業を訪問・取材し、PRリーフレットの作成や企業の抱える問題抽出、解決案の提案を行うことで、既存の企業の問題を解決する力を育てる事業を展開してきました。アントレプレナーシップ教育プログラムでは、3大学1高専との連携NaDec(Nagaoka Delta Cone)、フラワ株式会社などの企業との連携を通じて、自分自身がリーダーシップを取りつつ社会に貢献できる人材の育成を目指します。

NaDeC (Nagaoka Delta Cone)構想

長岡の三角錐:半径8km内に集積する3大学1高専が連携



NaDec(ナデック)構想とは、地図上で長岡の中心市街地を核とし、3大学1高専の位置を線で結ぶと三角錐の形となることから、3大学1高専が連携して取り組むこの構想を、Nagaoka Delta Coneの頭文字を取って名付けたものです。この構想に基づいて、人材育成、交流・協働、産業育成を柱としながら、各校の専門性を活かした新産業の創出や、イノベーション人材の育成などの事業を展開します。

国立 長岡高専

夢を実現する
自分になろう

アントレプレナー
育成プログラム



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology, Nagaoka College

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地
TEL 0258-32-6435(代表) FAX 0258-34-9700
<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

National Institute of Technology, Nagaoka College

長岡高専で新しく始まるアントレプレナー育成プログラムは、ものづくりを社会とビジネスの視点からとらえなおし、新しい発想と実践力を兼ね備えた人材を育てることを目指します。

アントレプレナーとは起業家のことで、学んだ知識や身に付けた技術、新しい発想を活かして自分で事業を興す人を表す言葉です。これまでの教育活動をベースにした、これからのイノベーション人材を育成するためのプログラムを用意しています。

アントレプレナーシップ(起業家精神)を育成するために、長岡高専では様々な活動を行っています。学生はプレラボ制度(低学年からの研究活動実践制度)などへの参加により、学科や学年に関係なくこの教育プログラムで学ぶことができます。また、より本格的に学びたい学生に向けて、本科4年生から始まるいくつかの科目を履修することにより、「アントレプレナー育成プログラム修了生」としてコース認定を行っています。

アントレシップ育成セミナー

アントレプレナーを育てるため、次のような「アントレシップ・セミナー」を、プレラボ制度(低学年からの研究活動実践制度)を活用して開催します。

学生は学科、学年に関係なく参加が可能で、本校卒業生が起業家として活躍する企業との協働教育も行います。

基礎編

- レーザーカッター入門講座
- 数理的データ解析入門講座
- 3DCAD&3Dプリンター入門講座
- Pythonプログラミング入門講座
- ラズベリーパイ・マイコン入門講座

実践編

- 学園祭起業ビジネス講座
- ビジネスプラン・スタートアップ講座
- Webメディアコンテンツ、アプリ作成講座
- ROS(ロボットOS)で動かすロボット講座



活躍する起業家を招いた企業との協働教育



アントレプレナー育成プログラムの一貫として、2017年8月にフラー株式会社との、最先端IT分野およびアントレプレナーシップ教育の実現に向けた包括的連携協定を締結しました。この協定によって本校の学生を対象に、アントレプレナーシップを育てる実践キャリア教育のための講演会やセミナーなどを開催し、IT技術の向上に取り組むとともに、実践力のある創造的技術者の人材育成を図ります。

本校図書館1Fグローバルカフェをフラー株式会社との協働事業を実施するための拠点として整備しています。また、本育成プログラム実施のために4号館2Fにインキュベーション ルームを整備することにより、新たにアントレプレナーシップを育てる各種セミナーやプレラボ活動を実施することが可能となっています。



皆さんへのメッセージ

フラー株式会社 渋谷 修太氏

(本校電子制御工学科卒業生)



いつか自分も、人を泣かせるようなゲームが創りたい。中学生の時にあるゲームをやったことが、僕が高専への入学を考えさせたきっかけです。時の流れは早いもので、あれから15年。年齢は当時の2倍になりました。そんな僕が今何をしているのかというと、ゲームではなくフラーという「会社」を創って経営しています。いわゆる、起業家という職業です。しかも、周りで一緒に頑張ってくれているのは、なんと高専時代の仲間達。

僕は今、大好きな仲間達と共に夢を追うことができ、幸せです。そんなかけがえのない仲間達と出会えたのは、高専に入ったから。高専は、起業にとって必要な技術的知識を与えてくれただけでなく、共に夢を追いかける仲間達もくれたのです。断言しますが、高専に行かなかったらフラーという会社は今この世に存在していません。僕は高専に、心の底から感謝しています。

さて、みなさんに一つだけ質問があります。「今、心の底から何かを楽しんで生きていますか?」中学校を卒業してから20歳までの5年間は、人生にとって非常に重要な時間です。この時間を使って高校に行って、やりたいことを探して、また3年後に進路を考えるというのも一つの道です。ただ、もしもやりたいことが心の中にあって、それが高専に行くと実現できそうだと感じたら、是非高専を選んでください。5年間自分のやりたいことに、仲間達と共に打ち込んでみてください。そこで得るものは、今みんなが想像しているよりも遥かに素晴らしいものになるはず。僕がそうでした。

大人になってからもやりたいことに本気で打ち込んでいる人は、輝いています。そして、人生の早い段階から自分のやりたいことを選ばせる高専という仕組みは、素晴らしいと思います。やってみて、もし違うなと思ったら、変えればいい。僕みたいに、卒業後に大学編入して経営を学ぶなんて道も可能です。ただ一つだけ確信しているのは、「何かを選んで過ごした時間」というのは、選ばずに過ごしたそれよりも、圧倒的に充実しているということ。

最後に僕の好きな言葉を。

「さあ、教えてください。一度しかないワイルドでかけがえのない人生を、あなたは どう過ごすつもりですか?」

この文章がみなさんの背中を押してあげられることを、願っています。

渋谷氏 プロフィール

1988年生。新潟県出身。国立長岡工業高等専門学校卒業後、筑波大学理工学科社会工学類経営工学へ編入学。グリー株式会社にてソーシャルゲーム最盛期にマーケティング事業に従事した後、2011年11月フラー株式会社を創業、代表取締役役に就任。2016年には、世界有数の経済誌であるForbesにより30歳未満の重要人物「30アンダー30」、及び世界を担う若手リーダーを集うG1新世代リーダー・サミットのメンバーに選出。

アントレプレナー育成プログラム コース認定

ベーシックコース

- アントレプレナーシップ演習IまたはII
- 自己啓発型課題学修またはプログラム研究基礎セミナー
- 科学技術フロンティア概論

エキスパートコース

- (左記ベーシックコースの学修に加えて)
- ディベート技術学修
 - 地域産業と技術
 - 発明工学

アントレプレナーシップ演習では、アントレプレナーシップ育成に関わる授業や演習等に参加し、起業に必要な知識の習得とアントレプレナーシップの確立を目指します。ベーシックプログラムを修めた学生には修了認定証(ベーシックコース)を、専攻科までの一貫プログラムを修めた学生には、修了認定証(エキスパートコース)が授与されます。